

教科の年間指導計画

広島市立美鈴が丘中学校

| 学年 | | 3学年 | | 教科目標 | | |
|------|---|-----------------------|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|--|
| 教科 | | 社会(歴史・公民的分野) | | 現実の社会を分析し、未来を形成していくのに必要な基礎的な力を培う。 | | |
| 月 | 週 | 単元 | 小単元・項目 | 時数 | 学習活動 | 評価方法 |
| 4 | 2 | | 第一次世界大戦 | 4 | 第一次世界大戦について、背景と経過を理解する。 | 授業態度 発表 小グループ活動 提出物 小テスト |
| | | | アジアの民族運動 | 3 | アジアにおける民族運動と日本の対外政策について理解する。 | |
| | | | 広がる社会運動と普通選挙の実現 | 2 | デモクラシーの影響で、民衆運動が盛んになったことを理解する。 | 定期テスト ノート点検 ワークシート レポート 自己評価カード ワーク |
| | | | 新しい文化と生活 | 2 | 市民生活の変化を通じて、文化の大衆化などにふれる。 | |
| | | | 世界恐慌とブロック経済 | 3 | 世界恐慌の概要と、欧米諸国の対応について理解する。 | |
| | | | 欧米の情勢と日本 | 2 | 日本の政治の流れを、世界の動きと関連させながら理解する。 | |
| 5 | 4 | | 日中全面戦争 | 3 | 日本の中国侵略の実態と、中国民衆の動きを理解する。 | |
| | | | 第二次世界大戦の始まり | 4 | 戦争がヨーロッパで起こり、拡大していった経緯を理解する。 | |
| | | | 戦争の終結 | 4 | 原爆投下などを通じて、戦争終結の経緯を理解する。 | |
| | | | 占領下の日本 | 4 | GHQによる民主化政策と日本国憲法の制定について理解する。 | |
| | | | 民主化と日本国憲法 | 2 | 占領下での日本の改革がどのように行われたかを知る。 | |
| | | | 独立の回復と55年体制 | 3 | 占領政策の転換を、東アジアの動きと関連づけながら理解する。 | |
| 6 | 4 | | 冷戦後の国際社会 | 4 | 冷戦終結と、その後の国際協調の動きについて理解する。 | |
| | | | 核兵器をめぐる世界の現状 | 3 | 世界平和に関わる諸問題について考える(平和教育プログラム) | |
| | | | 現代社会における文化の意義 | 2 | 日常生活の中に生きる文化について考える。 | |
| | | | 国際平和に向けての取り組み | 2 | 写真や統計を通じて被爆の実相について理解する(平和教育プログラム) | |
| 7 | 2 | | 社会集団の中で生きるわたしたち | 2 | 身近な社会集団の例を通して、人間が社会的存在であることを理解する。 | |
| | | | 効率と公正 | 2 | 公正の意味について理解し、複数の公正があることにきづく。 | |
| | | | きまりをつくる目的と方法 | 2 | 物事の決定の仕方やきまりの意義についての資料を読み取る。 | |
| | | | きまりの評価と見直し | 2 | きまりを評価するための視点を確認し、実際に評価する。 | |
| | | | 人権の歴史 | 2 | 人権の考え方の歴史を知る。 | |
| | | | 日本国憲法の基本原理 | 4 | 日本国憲法の基本的原理を理解し、生活とのかかわりを理解する。 | |
| 9 | 3 | | 基本的人権と個人の尊重 | 3 | 基本的人権や個人の尊重の原理に関心をもつ。 | |
| | | | 自由権 | 3 | 自由権にはどのようなものがあるか、理解する。 | |
| | | | 社会権 | 3 | 社会権にはどのようなものがあるか、理解する。 | |
| | | | 社会の変化と新しい人権 | 3 | 社会の変化に伴って新たな人権課題が生まれてきたことに気づく。 | |
| 10 | 4 | | 民主主義と政治 | 3 | なぜ議会制民主主義を取り入れているかなど理解する。 | 授業態度 発表 小グループ活動 提出物 |
| | | | 選挙のしくみと課題 | 3 | 選挙は国民が政治に参加する主要な方法であることを理解する。 | |
| | | | 国会の地位としくみ | 4 | 国会について、二院制と衆議院の優越を中心に理解する。 | 小テスト 定期テスト ノート点検 ワークシート レポート 自己評価カード ワーク |
| | | | 国会のはたらき | 2 | 国会がどのような役割をになっているのかを理解する。 | |
| 11 | 2 | | 裁判所のしくみとはたらき | 4 | 法の役割と裁判所の働きについて社会生活と関連させて理解する。 | |
| | | | 地方自治の制度 | 5 | 地方公共団体の政治について理解する。 | |
| | | | わたしたちの消費生活 | 5 | 将来の家計を予測することで、所得と消費について考える。 | |
| | | | 企業の役割と意義 | 2 | 企業活動の目的から、資本主義経済の大まかな特徴を理解する。 | |
| 12 | 3 | | 働くことの意義と労働者の権利 | 2 | 職場体験活動などを通じて、職業の意義や役割について考える。 | レポート 自己評価カード ワーク |
| | | | 市場経済のしくみ | 4 | 商品の価格について考え、経済についての関心を高める。 | |
| | | | 政府の経済活動と租税 | 3 | 歳出・歳入における内容を学習し、財政について関心を持つ。 | |
| | | | 社会保障のしくみ | 4 | 社会保障の考え方や、社会保障制度の概略を理解する。 | |
| | | | 世界の中の日本経済 | 2 | 世界経済における日本の役割について考える。 | |
| | | | 経済プレゼンテーション | 2 | 20年後のわたしたちの生活の様子を考える。 | |
| 1 | 3 | | 地球のさまざまな姿 | 2 | 国際社会のかかえる諸課題について関心を高める。 | |
| | | | 国際連合のしくみとはたらき | 3 | 総会・安全保障理事会などを学習し、国連に関心を持つ。 | |
| | | | 地域主義の動き | 2 | 地域主義の動きに日本がどのように関わっているのかを理解する。 | |
| | | | 新しい戦争 | 3 | 世界各地で起きている地域紛争の原因を考察する。 | |
| 2 | 4 | | 世界の平和のために | 2 | 世界平和のためにできる取り組みを考える。 | |
| | | | 文化の多様性 | 2 | 身の回りにある世界の文化にきづく。 | |
| | | | 地球の環境問題 | 2 | 地球環境問題のメカニズムを具体的事例を通じて理解する。 | |
| | | | 貧困問題の現状 | 2 | 南北問題・南南問題について理解を深める。 | |
| 3 | 2 | | 世界の中の日本 | 2 | 日本の外交の課題を考える。 | |
| | | | よりよい地球社会のために | 2 | グローバル化とそれがもたらす光と影を理解する。 | |
| 総授業数 | | 140時間(歴史40時間 公民100時間) | | | | |